

第3回検討会、第4回検討会を実施しました

五霞町立学校のあり方検討会については、新型コロナウイルス感染及び拡散防止の観点から、紙面による意見交換を行っておりましたが、県の対策 Stage が緩和されたことに伴い、第3回、第4回の検討会は、5人程度のグループに分かれて、3密を避けながら分散型で開催いたしました。

○第3回五霞町立学校のあり方検討会

教育委員会へ具申(意見提出)する内容を整理しました。

- ・子ども像・魅力ある学校
- ・統合について
- ・小中一貫教育について
- ・今後のスケジュールイメージについて
- ・(仮称)準備委員会で検討すべきこと

※7月中旬に4グループに分かれて各グループ90分開催しました。

1グループ	7月14日(火)午後1時15分～	2グループ	7月14日(火)午後6時～
3グループ	7月15日(水)午後6時～	4グループ	7月17日(金)午前10時～

参加者の感想…(抜粋)

- ・統合は喫緊の課題だと思います。
- ・統合を前提として、それまでにどのようなことをやっていかなければならないかを考え、実行していくべきだと思う。
- ・ハードも大切だが、ソフトも大切。せっかく新しい制度にするのですから、ハード、ソフトともに充実したものを希望します。
- ・(現状→統合)切り替えの時には、その時そこにいる子ども達、先生方、保護者の方、それぞれが大変だと思います。明るい未来へと進むための統合ですが、なるべくストレスのないように、事前に可能な限りの対策を練った上で対応すべきと考えます。
- ・個人的には小中一貫型(小学校・中学校)がよいと思います。節目は多い方がよい。
- ・まちづくりと一体となってやるべき。
- ・小さな町の「特色ある学校」を再構築してほしい。
- ・国、地方、財政の厳しい折、現在ある建物を有効に活用してほしい。



○第4回五霞町立学校のあり方検討会

第3回までのアンケート結果や話し合いから具申書(案)について検討しました。

- ・具申書(案)について
- ・小中一貫教育(義務教育学校と小中一貫型小学校・中学校)について

※8月下旬に4グループに分かれて各グループ90分開催しました。

1グループ 8月25日(火)午後3時～ 2グループ 8月26日(水)午後1時15分～
3グループ 8月27日(木)午前10時～ 4グループ 8月27日(木)午後6時～

参加者の感想…(抜粋)

- ・小学校を統合する理由を子どもたちにも分かりやすく説明したい。
- ・五霞町の児童が統合しても学ぶ型は小中一貫型小学校・中学校が良い。
- ・皆さんの意見を聞いて、小中一貫型小学校・中学校の方が実現しやすそうだったので、その方向で進めていけばいいと思います。
- ・できるだけ早く進めてほしいと思います。
- ・具申書(案)にあるように、町づくりでの対策も推進していただくと共に、スクールバス等の通学方法は、シミュレーションをして行く必要があると感じました。
- ・義務教育学校、小中一貫型小学校・中学校の検討についても、更に話し合いを深めていけたらと思います。
- ・一長一短はそれぞれありますが、五霞は昔から教育の先駆者であったと聞いています。ここで思い切った施策をし、義務教育学校に進んで行き、地域を巻き込み、皆で将来の子供達を育てていけたらと思いました。
- ・学校を作る(考える)ということは五霞の未来を作る(考える)ということだと思う。
- ・22世紀に生きて行く今の子ども達の未来を思うと思い切ったことをした方が良いのでは、と思います。



今後の予定

本検討会は、令和元年10月から五霞町立学校のあり方について検討を行ってまいりました。10月に行う第5回検討会にて具申内容を決定し、教育委員会へ具申できるよう進めてまいります。

<発行者>
五霞町立学校のあり方検討会事務局
(五霞町教育委員会内)
〒306-0307
茨城県猿島郡五霞町大字小福田148番地1
TEL: 0280-84-1462 FAX: 0280-84-1461

検討会の活動内容は、
五霞町公式HPでもご紹介していきます。
次回の検討会通信は、
令和2年11月に発行予定です。

